

向井大祐 《つくばね柿》2025年 絹本着色

ARTIST IN MUSEUM

AiM Vol.18 MUKAI Daisuke

向井大祐

アーティストはどのように作品を作り出しているのだろうか？

どんな人が作っているのだろうか？

作っている時何を考えているのだろうか？

完成した作品を美術館で鑑賞するだけではわからない

アートが生まれる瞬間を体験できたり、

時には参加することができたりが

アーティスト・イン・ミュージアム(AiM)。

美術館の中にアーティストのアトリエが出現します！

岐阜県美術館長 日比野克彦

MUKAI D.

展覧会名	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.18 向井大祐
会場	岐阜県美術館 アトリエ (岐阜市宇佐 4-1-22)
会期	【公開制作】令和7年10月30日(木)－令和7年12月14日(日) 午前10時－午後6時 ※休館日：毎週月曜日(祝・休日の場合は翌平日) ※夜間開館：令和7年11月21日(金)は午後8時まで ※期間中はアーティストが会場で公開制作を行います。 アーティストが不在の場合がありますので、ご了承ください。
料金	無料
主催	岐阜県美術館

■最新の情報は岐阜県美術館ウェブサイトでご確認ください。

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22

TEL 058-271-1313(代表) FAX 058-271-1315

URL: <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>

担当学芸員：鳥羽都子
後藤規絵



県美術館
Web サイト

美術館の情報を発信しています



公式 Facebook



公式 Instagram



公式 X

E-mail: kouhougifukenbi@govt.pref.gifu.jp

本事業について

岐阜県美術館では、アーティストの制作活動を公開し、アートが生まれる瞬間に出会う機会の創出のため、古典絵画研究を極め、映画やドラマの絵画指導者としても活躍する日本画家の向井大祐氏を招聘し、「アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.18 向井大祐」を開催します。

**プロフィール
(経歴)**

1988年 岐阜県岐阜市生まれ
2012年 第6回 前田青邨記念大賞 入選
2017年 東京藝術大学大学院美術研究科 文化財保存学専攻 保存修復日本画研究室
博士後期課程 修了、博士号(文化財)取得
2019、21、23年 個展(東京九段耀画廊、千代田区)
2020年 メディアコスモス新春美術館 2020「色即是芸」(みんなの森 ぎふメディアコスモス)
2020、22、24年 個展(長江洞画廊、岐阜市)
2022年 第9回 郷さくら美術館桜花賞 奨励賞
2023年 アートウインドウ「向井大祐 -遊絲描-」(各務原市役所 2階東側通路)
2023、24、25年 「尖(日本画)」展(京都市京セラ美術館)
2024年 令和6年度 各務原市歴史民俗資料館 企画展「@えぎぬ展」(各務原市立中央図書館)

《パブリックコレクション》

東京藝術大学、すみだ北斎美術館、郷さくら美術館、岐阜市役所、
共生の園(浄蓮寺、富山県南砺市)

**作家
ステートメント**

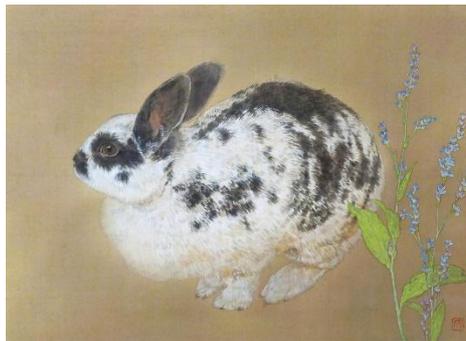
私がはじめて「日本画」に感動したのは高校生のときに岐阜県美術館で見た前田青邨展でした。それから色々な日本画を見たり、江戸時代以前の古典絵画を研究しながら創作を続けてきました。

私は主に花鳥画を描いています。花鳥画というジャンルは西洋には明確に対応するものがなく、東洋独自の自然認識が感じられて好きです。花や鳥を描くには、ありのままの形を写す「写生」と、絵としての「型」を創ることのバランスが難しいものですが、私は写生を重視して「ただ在るさま」を肯定したいと考えています。ありのままの素材を活かすということも日本画の特徴であり、岐阜には美濃に和紙、各務原に絵絹という表現を支える根本となる素材の産地があります。AiM はそれらの素材の魅力や写生から創作に至るまでの過程を発信できる場としたいです。

向井大祐



向井大祐



参考作品 向井大祐 《福》2024年 絹本着色 個人蔵



参考作品 向井大祐 《鹿子蛾》2023年 絹本着色 個人蔵

関連プログラム

■関連プログラム1 ワークショップ「まねしてまなぶ 岐阜県美術館の日本画」

日時 11月15日(土)
10時30分～15時30分(受付は10時15分から／昼休憩12時00分～13時00分)
内容 絵絹など本格的な日本画の画材を使って川合玉堂の花鳥画の模写にチャレンジ！
定員 先着10名
対象 中学生以上
講師 向井大祐
参加費 無料
申込方法 10月15日(水)当館 Web サイトにて申込受付開始

■関連プログラム2 アーティストトーク「まねしてみせる 模写から創造へ」

日時 11月24日(月・休)
14時00分～15時00分(受付は13時45分から)
内容 古典絵画の魅力や、ドラマ・映画作品における絵画指導のキーポイントを紹介します。
定員 先着30名
対象 どなたでも
出演 向井大祐
会場 アトリエ
参加費 無料
申込方法 事前申込不要

※関連プログラムに変更がある場合もございます。最新情報は岐阜県美術館Web ページでご確認ください。

同時開催

【企画展】

◇大正・昭和‘モード’の源泉－国立美術館 コレクション・ダイアローグ－
2025年11月15日(土) - 2026年2月15日(日)

【所蔵品展】

◆「生誕120周年 坪内節太郎 / 没後130周年 牧野伊三郎」
2025年11月5日(水) - 2026年3月29日(日)

◆「ルドンと音楽」
2025年11月5日(水) - 2026年3月29日(日)

◆「見慣れない風景」
2025年11月5日(水) - 2026年3月29日(日)

◆「グラフィックデザインの曙 加藤孝司とシルクスクリーン」
2025年11月26日(水) - 2026年3月15日(日)

◆「ぎふの日本画 冬来たりなば、春遠からじ ー岐阜県ゆかりの画家が描いた花鳥ー」
2025年12月2日(火) - 2026年3月29日(日)

岐阜県美術館 AiM

アーティストインタビュー

Vol.18 向井大祐

広報画像貸出申込書

FAX 送信番号:058-271-1315

 岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

貴社名		ご担当者名	
媒体名	(掲載コーナー、特集名:)		
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL:	FAX:	
	E-mail:		

1. ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載/放送	月	日	発売・放送(月号)/発行部数	部
掲載内容				

2. 広報画像はご使用になりますか。

 はい 画像データ到着希望日(月日) いいえ(写真は使用せず、文字掲載のみ)

3. 別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。

下記キャプションの作品名称、所蔵、クレジットを必ずご記載ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	番号	ご掲載時のキャプション表記
<input type="checkbox"/>	①	向井大祐《つくばね柿》2025年 絹本着色
<input type="checkbox"/>	②	《つくばね柿》制作風景 2025年
<input type="checkbox"/>	③	向井大祐
<input type="checkbox"/>	④	参考作品 向井大祐《福》2024年 絹本着色 個人蔵
<input type="checkbox"/>	⑤	参考作品 向井大祐《尾長鳥》2024年 絹本着色 個人蔵
<input type="checkbox"/>	⑥	参考作品 向井大祐《鹿子蛾》2023年 絹本着色 個人蔵
<input type="checkbox"/>	⑦	参考作品 向井大祐《小山の桜》2023年 紙本着色 個人蔵

■ 広報画像一覧

①



②



③



④



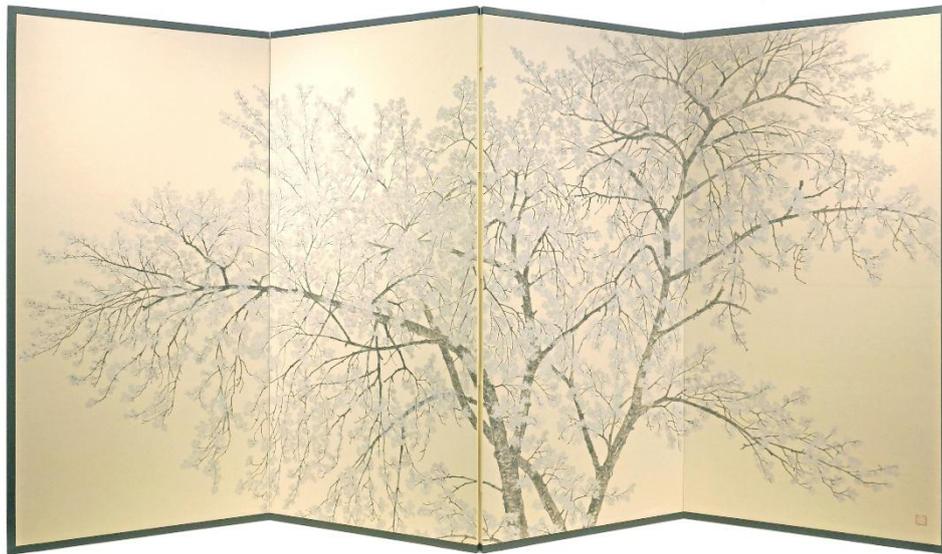
⑤



⑥



⑦



【広報画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります。
- 展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・変更はできません。
- 転載などの2次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD等を、岐阜県美術館へ1部お送り願います。
- 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。